

夏休み、フランスへ旅行に行きました。パリのシャルルドゴール空港に朝到着して、お腹がすいたので、到着ロビーの前にあったイギリス系のスーパーに入りました。何とおにぎりが1個1000円弱していました。フランスの物価と税の高さに目が飛び出しそうになりました。余りに高すぎて、手に取ったおにぎりを棚へ戻してしまいました。日本では消費税（付加価値税）は10%で、政府は税率を上げようとしています。しかしフランスの付加価値税（VAT）は標準税率が20%で、減税率が対象によって細かく異なります。また個人所得税は所得額に応じて0%～45%と異なります。食品や書籍は軽減税率が5.5%です。付加価値税は全世界150以上の国や地域で採用されています。

なぜフランスがこんなに税金が高いかを調べてみました。フランスはEUに加盟しています。EU加盟国はEUの「VAT指令」により、税率を15%以上にするように定められ

ています。ヨーロッパ諸国は、EU加盟国のVAT指令の導入をしているから税率が高いことが分かりました。

日本は最低税率が5%～最高税率が45%。なお地方税（住民税）を加えると日本が最低税率10%～最高税率が55%。フランスは最低税率が9.7%～最高税率は54.7%でした。ちなみにシンガポールは最低税率0%～最高税率が22%でした。フランスは税金が高いイメージでしたが、実は日本の方が最高税率は高

かったです。ちなみにイギリスや中国、シンガポールでは地方税がなかったです。住む国によって生活も変わってきます。税金の高さが、社会保障の手厚さと繋がっていれば国民も納得するかもしれません。

公民の授業で税について詳しく学び、身近な所でも意識して税について知りたいと興味を持ちました。我が家でよく利用しているふるさと納税。おいしいお米や果物にサーモンやバターまで色々宅配で届き便利です。お得

だから、やらないと損だと言って父はよく利用しています。今日も扇風機が届きました。でも私の住んでいる宝塚市では、数年前から花火大会もなくなり、貧乏になっているのはと心配になります。

みんなの大切な税金を有効的に使ってもらう為には、選挙に行って、本当の意味で良い代表者を選ぶことが大事だと思います。自分達の未来の為にも、これからも税について正しい知識を身につけていきたいです。

フランスで1個1000円のおにぎりにビックリしましたが、フランスでは文化振興の為に演劇などには2.1%と軽減税率が適用されたり、医療や学校教育などは非課税になったりしています。わかりづらい軽減税率は混乱も多いですが、日本でも食品（外食を除く）や定期購読の新聞などは8%の軽減税率が適用されています。

生活に必要なものには税率が軽減して暮らしやすい税制度だと私達も助かります。国民が生活しやすい税制度になりますように！